

様式第4号（第6条関係）

誓約書

私は、益田市飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費補助金の交付を申請するにあたり、下記の事項を誓約いたします。

記

- 1 補助金の交付を申請した猫は、益田市内で保護した飼い主のいない猫であり、かつ、自らがその手術費を負担したこと。
- 2 飼い主のいない猫であることを申請者において十分に確認を行ったこと。
- 3 申請者は、飼い主のいない猫による被害の軽減又は動物愛護活動の推進を目的とすること。
- 4 手術後の猫を営利目的に利用しないこと。
- 5 手術後の猫を元の生息場所に戻す場合などは、必要に応じて耳カットにより手術済みと判別できるようにすること。
- 6 手術後の猫を譲渡に努めたが引き取り手がおらず、元の生息場所に戻す場合は、トイレの設置やエサの適正な管理等周辺環境の美化を図ること。
- 7 エサやりやトイレの設置場所を活動地域内に設ける際には、その土地の所有者又は管理者の承諾を得ること。
- 8 補助金の交付を申請した猫が他人の飼い猫であると判明した場合等、不妊・去勢手術に関して生じた問題は、すべて自らの責任で対処すること。
- 9 市から、猫の手術後の状況等について報告を求められた場合は、可能な限りにおいて報告すること。
- 10 偽りその他不正の行為により補助金の交付を受けた場合は、当該補助金を市に返還すること。
- 11 益田市税の滞納がないこと。
- 12 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員又は当該暴力団員と密接な関係を有するものではないこと。
- 13 宗教活動又は政治活動を目的とした事業、公序良俗に反する事業を実施しようとするものではないこと。

年 月 日

住 所

氏名又は団体名

及び代表者氏名

電 話 番 号